	A	В	Į.	D E I	G	Н	I	J
1	■常総市組	総合戦略における施策(案)						[料③-1]
2		第2期総合戦略	(現行)			次期(第3期)	総合戦略	
3	目標	基本的方向性	第2期常総市まち・ひと・しごと総合戦略	第3期の策定に向けたポイント	目標	基本的方向性	新 常総市総合戦略(仮称)	41
4		1 学の即を禁しした地域収達の活性ル	具体的施策	口学の町の数単ウフ	基本目標 1		具体的施策 ①結婚・子どもを産み、育てやすい環境づくり	特記事項 継続
6	基本目標1 稼ぐ地域をつくる	1 道の駅を核とした地域経済の活性化	①道の駅を核とした地域経済の活性化 ②アグリサイエンスバレー構想における「働く場」の創出	□道の駅の整備完了	【順番入替】	1 子育て環境の充実	() 右角・十ともを座め、目して9い環境 J くり	(順番変更)
7	とともに安心して		(アンプン・アーンバ・アートのでは、100mmのである。100mmのでは、	道の駅の整備が完了し,道の駅 活用のフェーズに移行しています。	結婚・出産・子育	2 こどもの居場所づくりの推進	①子育て支援の充実	継続
8	働けるようにする。	2 農業先進都市の実現	①農業基盤の整備	「子どもまんなかまちづくり常総」	ての希望をかなえ る子どもまんなか			
9	_		②農業経営の強化	の実現が今後の最重要課題であ	まちづくり常総の 実現	3 教育環境の充実	①様々なステージにおける教育環境の推進	変更
10 11				ることから基本目標の順番を入	天坑			
12		3 雇用就労環境の充実	①雇用対策及び産業用地創出 ②商工業の振興及び創業支援体制の強化	れ替えます。 			+	
13			() 四十十分 斯八人 () 四十八 () 四十一 () 四十 (
	基本目標 2	1 道の駅を核としたにぎわい創出	①道の駅を核としたにぎわい創出	口定住・移住促進の強化	基本目標 2	1 定住促進につながる地域のにぎわいづくり	①市街地のにぎわいづくり	新設
15							②アグリサイエンスバレー常総を核としたにぎわい創	出変更
16 17	地方とのつなが りを築き, 地方へ			国全体として人口減少傾向がより	地方とのつなが りを築き、地方へ			
. ,	の新しいひとの流 れをつくる	2 観光地域づくりの推進	①観光地域づくりの推進	顕著になっており、自治体間競争	の新しいひとの流	2 観光地域づくりの推進	①地域資源の最大限の活用	変更
19	11を 2へる		O MODEL OF THE CONTRACT OF THE	が激しくなっています。生き残るた	いひとの流れをつ		②都市間交流拡大による新たな人の流れの創出	新設
20				めにも定住・移住の促進がますま す重要となっています。	くる)			
21		3 移住促進施策の充実	①移住促進施策の充実	9 里安となっていまり。 		3 定住・移住促進	①定住・移住促進施策の充実	変更
22	基本目標3	1 結婚・子どもを産み育てやすい環境づくり	①針紙 フドナナ立2. 女イムナル 四塩ベノコ	口类の配の其田。	# 十 口 栖 ㅇ		① 在 世 田 妹 の 創 川	- As - CT
24		1 和相・ 」として座が育してすい環境ントが	①結婚・子どもを産み育てやすい環境づくり	□道の駅の活用へ	基本目標3 □ 【順番入替】	上来の女の住屋	① 企業用地の創出 ②公民連携の充実	変更 新設
25	育ての希望をかな			前述のとおり、道の駅の次の	稼ぐ地域をつくる		CAREBULK	ANI DX
26	7.0	2 就学前の子育て支援の充実	②就学前の子育て支援の充実	フェーズとして, いかに使い倒し, 市全体に経済効果をもたらす仕	とともに安心して 働けるようにする	2 農業先進都市の実現	①農業経営の強化	継続
27				印主体に経済効素をもたら9 fg			②農業基盤の整備	継続
28	-	2. 尚拉勒女理特尔大中	② 学校教女理性の大中			2. ウルトで掛けて理控ベノリの批准	八戸田井光暦柱の大中	赤田
29 30	-	3 学校教育環境の充実	③学校教育環境の充実			3 安心して働ける環境づくりの推進	①雇用就労環境の充実	変更
	基本目標 4	1 防災先進都市の推進	①防災先進都市の推進	口複雑化する行政課題への対応	基本目標 4	1 防災先進都市の実現	①多様な災害への対応の強化	継続
32				選ばれる地域になるためにも、防	ひとが集う、安心して暮らすことが		②気候変動に適応する流域治水の推進	新設
33	心して暮らすこと ができる魅力的な			災先進都市の推進による市民の	できる魅力的な地		(A)	
35		2 医療・保健・福祉の充実	②医療・保健・福祉の充実	安心を土台にし、ますます多様化	域をつくる	2 安全・快適な生活環境づくり	①地域コミュニティの維持・強化 ②多様な施策を組み合わせた生活環境づくり	変更変更
36	-			する市民ニーズや高度化する行			● ラネな形式と相談/ロリンとに工作業先ライブ	
37				政課題への対応が求められます。 行政単独で解決できない課題に		3 多様な人材が活躍できるまちの実現	①ダイバーシティ&インクルージョンの推進	変更
38		3 安全・快適な生活環境づくり	③安全・快適な生活環境づくり	対しは、広域連携や産官学連携、				
39 40 41	-	4 大块及《在中央法律》		デジタル技術や先端技術などを				
40	-	4 広域及び産官学連携の推進	④広域及び産官学連携の推進	複合的に組み合わせることが重 要なことから、基本目標に沿う基				
	横断的な目標 1	1 ダイバーシティ及び男女共同参画の推進	①ダイバーシティ&インクルージョンの推進	安なことから、基本日標に沿つ基 本的方向性、具体的施策を整理	横断的な目標 1	1 多様化・高度化する行政課題への対応	①広域及び産官学連携の推進	変更
43	多様な人材の活躍			します。				
44		2 多文化共生の推進及び地域コミュニティの維持強化		中でも、特定の目標に分類が困		2 DX・GXの推進	①デジタルによる利便性の向上	新設
45 46	-		②多文化共生の推進	難な性格を持つ分野については			②地域脱炭素実現に向け取組みの推進	新設
	横断的な目標 2	1 地方創生SDGsの取り組み	①SDGsを原動力とした地方創生の推進					削除
48	新しい時代の流れ		②地球環境保全の促進					17717
49	を力にする							
50		2 未来技術の活用	①教育ICTの推進					
51 52	-		②先進技術を活用した行政事務の効率化					
52 53	-		③スマートシティの推進					
54	新たな視点	1 コロナ禍における生活の維持	①感染拡大の防止、雇用の維持と事業の継続					削除
	ᅘᆒᆿᇊᆂᄚᅓᆄ		②環境整備及び地域活性化					
56	新型コロア懸架症 対策による新しい 地方創生を実現す							
57	<u>る</u>							